

有識者会議の目的、分析・検証の進め方（案）

1 有識者会議の目的

- 新長田駅南地区震災復興第二種再開発事業（以下、「本事業」という。）の完了目途が立ったことを踏まえ、本事業における成果、効果、課題及び事業収支等について、総合的な分析・検証を行うにあたり、外部有識者から専門的・大局的な意見を聴取し、又は意見交換することにより、本市が事業検証報告書を作成することを目的とする。

2 開催スケジュールと分析・検証の進め方

表 1 有識者会議の開催スケジュールと分析・検証の進め方

回	時期・場所	検討概要
第1回	8月7日（金） 15：30～17：30 場所：三宮研修センター 505号室	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者会議の目的、分析・検証の進め方（案）の確認 ・事業検証に係る基礎的資料の確認 ・事業検証報告書作成にあたっての論点整理（案）の協議 ・事業開始当初担当職員等に対する聞き取り調査企画概要（案）の協議
（事務局において起案・調整等）		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回有識者会議での御意見を踏まえた追加情報収集等 <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的資料の追加収集・整理 ○論点整理（案）に対する指摘を踏まえた、論点整理まとめの起案 ・事業開始当時担当職員等に対する聞き取り調査の実施
第2回	9月ごろ ～	<ul style="list-style-type: none"> ・事業検証報告書素案の確認・協議 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>報告書素案に対する検討協議を十分に行うため、追加の協議機会を設けることを予定 【会議（参集又はオンライン）、書面回付等による協議】</p> </div>
（事務局において起案・調整等）		<ul style="list-style-type: none"> ・第2回以降有識者会議での御意見を踏まえた追加情報収集等 <ul style="list-style-type: none"> ○事業検証報告書素案に追加すべき基礎的情報の収集整理 ○検討経緯等に関する追加確認事項の聞き取り調査の実施 ・事業検証報告書（案）の起案（※事前書面送付）
最終回	11月ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ・事業検証報告書（案）の確認・協議 ・今後の取組課題等

事業検証全体フレーム

震災復興市街地再開発事業の目的

- 被災権利者の早期生活再建

<視点> 権利者の生活再建、管理処分・用地買収の進捗、事業の進め方（2段階都画等）、住民意向の反映、地域商業の回復 等

- 災害に強い安全安心のまちづくり・都市機能の更新

<視点> 都市基盤（道路・公園・3層ネットワーク等）の整備、細街路の解消、建物の耐震化、拠点性のあるまちづくり 等

事業収支

- 事業収支差の要因

- ・復興事業の特殊性（用地の先行買収等）
- ・社会経済情勢の変化（不動産価格の下落、不動産市況の低迷）
- ・再開発事業の長期化

事業効果

- 人口増加
- 都市の基盤整備・耐震化・不燃化
- 税収効果
- 経済波及効果
- にぎわいづくり施策の効果 等

事業検証

- 事業の目的（早期生活再建、安全安心のまちづくり・都市機能の更新）は達成されているか
- 事業収支差に対して事業効果はどうか